
一般社団法人 千葉県介護支援専門員協議会
令和 7（2025）年度 第 1 回（設立）総会 資料

○報告事項

1. 令和 7（2025）年度事業計画
2. 令和 7（2025）年度事業予算

○議 案

第 1 号議案：役員を選任について

日時 令和 7 年 6 月 2 1 日（土） 1 0 : 0 0

実施 オンライン（Zoom 機能を使用）

報告事項

1. 令和7（2025）年度事業計画
 2. 令和7（2025）年度事業予算
-
-

一般社団法人 千葉県介護支援専門員協議会

令和7（2025）年度 事業計画

1. 基本方針

令和7年4月1日千葉県介護支援専門員協議会は「一般社団法人千葉県介護支援専門員協議会」として新たな組織体制のもとで活動を開始しました。これまで培ってきた専門性と実績を基盤に、より公益性の高い活動を推進し、千葉県内の介護支援専門員が安心して業務を行える環境づくりと支援を目指して活動します。

従来の研修事業や委員会活動の継続・発展に加え、全国組織である日本介護支援専門員協会の一員として、全国大会への協力や他都道府県との情報共有を進め、広域的な視点からの活動にも取り組みます。また、地域における新たなニーズを的確に捉え、県組織として現場で求められる支援や活動等、新規事業も積極的に企画・実施し、会員の資質向上と業務内容の充実を図ります。加えて、法人としての安定した運営体制を確立するため、事務局機能の強化、財政基盤の整備等の組織強化も進め、持続可能で信頼される専門職団体になるよう取り組みます。

千葉県介護支援専門員協議会は、地域福祉の向上に貢献し、県介護支援専門員団体としての引き続き責任を果たすため、さらなる事業の発展と多様化を進め積極的に活動を推進して参ります。

2. 基本目標

- (1) 介護支援専門員の資質および職業倫理の向上を図る。
- (2) 介護支援専門員の各地域での活動支援を図る。
- (3) ICT等を積極的に活用し各委員会活動の内容の充実と事業展開を図る。
- (4) 利用者の生活支援とQOLの向上を図る。

3. 総会・代議員会の開催及び理事会等の開催

開催方法は「オンライン」「会場参集」「書面開催」を含め柔軟に判断する。

- (1) 総会の開催（年1回）
- (2) 理事会の開催（年7回程度）
- (3) ケアマネ未来事業推進委員会（定期開催）※新設

1) 活動方針

私たち介護支援専門員を取り巻く環境は大きく変化している。こうした状況の中、介護支援専門員が今後も継続して専門性を発揮し、県民・市民からも求められる専門職としてその役割と責任を果たせるよう活動する。会員の声、専門職団体としての役割、県組織としてのニーズを丁寧に汲み取り、従来事業の充実に加え、必要に応じ新規事業の発掘も視野に活動していく。各委員会とも連携し、当会として幅広い視点で県内の介護支援専門員を支援する活動を検討、実施していく。

4. その他の活動及び事業

(1) 日本介護支援専門員協会

- 1) 南関東ブロック研修会の協力
- 2) 全国大会「20周年記念全国大会」

テーマ：時代を担って、次代を拓く

～つなぎたい介護支援専門員の未来～

会 期：令和7年11月1日（土）・2日（日）

会 場：東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内3丁目5番1号）

定 員：1200名（先着順）

主催：一般社団法人日本介護支援専門員協会

協力：特定非営利活動法人東京都介護支援専門員研究協議会

一般社団法人神奈川県介護支援専門員協会

一般社団法人埼玉県介護支援専門員協会

一般社団法人千葉県介護支援専門員協議会



(2) 各地域介護支援専門員協議会等代表者連絡会の開催

県内における介護支援専門員の組織強化と連携を深めることを目的に開催する。

(3) 介護支援専門員養成事業

- 1) 令和7年度介護支援専門員受験対策講座等の実施
- 2) 会員を対象とした講座等の開催

5. 各委員会事業計画

(1) 研修委員会

1) 活動方針

- ①研修の機会を通じて、介護支援専門員の業務を支援する。
- ②会員の実務能力と資質の向上を目的とする。
- ③法定研修終了後の継続研修等を支援し実践力を養成する。
- ④委員会では主に研修会の企画検討を行い、研修会の定期開催（年4回以上）をする。
- ⑤介護支援専門員及び主任介護支援専門員業務の現状を踏まえ、最新情報やアンケート等の会員の意見を重視する。

2) 重点課題

- ①介護保険制度（関連法含む）の理解等を含め、円滑な介護支援専門員業務支援を目指す。
- ②自立支援型ケアマネジメントを推進するための情報提供、研修の実施。
- ③地域包括ケアシステム推進のために必要な最新情報の提供、研修の実施。
- ④ICTリテラシーの向上とDXリテラシーの推進。
- ⑤会員の受講料の適正化を図る。

3) 開催時期案およびテーマ案

- 第 113 回 5 月 17 日 (土) 13:30~17:00
 テーマ：ケアマネジャーのためのハラスメント研修
- 第 114 回 7 月 19 日 (土) 13:30~17:00
 テーマ：ケアマネジャーが取り組む人財育成と地域づくり
- 第 115 回 9 月 20 日 (土) 13:30~17:00
 テーマ：重層的支援体制整備事業に関すること
- 第 116 回 12 月 20 日 (土) 13:30~17:00
 テーマ調整中
- 第 117 回 2 月 21 日 (土) 13:30~17:00
 テーマ：ターミナルケア・在宅医療とケアマネジャーの連携に関すること



※日程及び研修内容等は講師との調整において開催時期等の変更が生じる場合があります。

(2) 広報委員会

1) 活動方針

※会誌編集の基本的コンセプト

- ①わかりやすく、親しみやすい会誌の編集を基本方針としており、今年度は会員が興味のあるものをシリーズ化とし、会員への情報提供の場となるよう編集を心掛ける。
- ②会員も参加できるように、気軽に投稿できるようなアンケートも実施していく。
- ③読み手(会員)が知りたい情報を掲載するよう努力していく。

2) 発行予定

- ①第 101 号：令和 7 年 4 月発行 (1, 350 部)
- ②第 102 号：令和 7 年 7 月発行 (1, 350 部)
- ③第 103 号：令和 7 年 10 月発行 (1, 350 部)
- ④第 104 号：令和 7 年 11 月発行 (1, 350 部)

3) 課題及び予定

- ①広告掲載が無かったため、募集方法についても委員会として議論していく。
- ②会員からの投稿も様々な内容で掲載できるようにしていく。
- ③アンケートの内容を反映できるような会誌作成に努めていく。
- ④投稿コーナーに記事を掲載させてもらった会員向けに、オリジナルグッズ等の配布ができるように検討していく。
- ⑤一般社団法人化を記念してロゴマークの募集ができるように検討していく。
- ⑥会誌のペーパーレス化について議論していく。

(3) 調査研究委員会

1) 活動方針

介護支援専門員を取り巻く環境、処遇、業務内容及び職種としての意識等、現状の課題を明らかにするためにアンケート調査等を行う (令和 6 年度の調査テーマは検討中)。

2) スケジュール 調整中

3) 調査方法 当会ホームページ及び Web (Google フォーム等) を用いた調査。

回答も同様の方法とする。

(4) サポート委員会

1) 活動方針

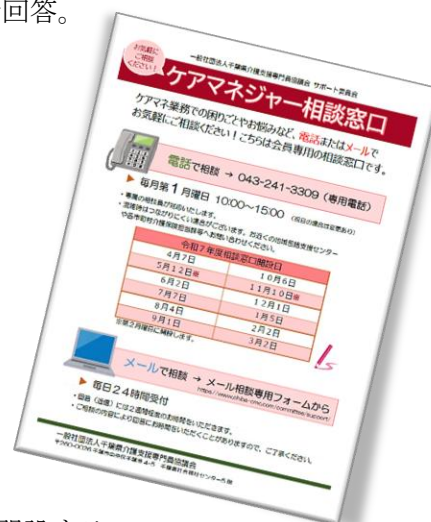
会員向けのサポート事業として、ケアマネジャーの抱える問題や悩みに対して、個別の相談・助言を行うとともに、広くケアマネジャーを支援しながら会員の支援を強化する事業とあわせて新規会員獲得に向けた事業を実施していく。

2) 運営について

① ケアマネジャー相談窓口

- ・電話相談…原則毎月第1月曜日 10:00～15:00（祝日の場合は変更あり）
- ・メール相談…24時間受付。土日祝日を除く2週間程度で回答。

令和7年度電話相談窓口開設日	
4月7日	10月6日
5月12日(月) ※第2月曜	11月10日(月) ※第2月曜
6月2日	12月1日
7月7日	1月5日
8月4日	2月2日
9月1日	3月2日



② 研修会相談窓口の設置

- ・研修委員会主催の参集型研修会において相談コーナーを開設する。

③ 「ケアマネスマートダイアリー2026」の作製

- ・会員の意見を反映した使いやすい手帳を作製する。会員には無料配布する。
- ・全国販売を行い当協議会の価値を高め、新規会員獲得にもつなげていく。

④ ホームページでの情報提供

- ・ケアマネジャー業務に必要な情報を発信していく。

⑤ 会員サポートの充実

- ・見本様式の提示、訓練の支援、県内の情報の収集と発信など、法人格の移行に伴い、会員へのサポートの充実に向けた取り組みをする。

(5) 介護支援専門員法定研修事業委員会

1) 活動方針

今年度も改定されたガイドラインに沿って各研修とも実施する。各委員会において昨年の実施結果、受講者からの評価を踏まえ、受講者がより多くの学びを得て現場実践に繋がる研修となるよう随時委員会等で検討しながら柔軟に実施をする。あわせて、引き続き受講者の負担軽減にも考慮する。新しく導入された「適切なケアマネジメント手法」においては、体系的に並ぶ研修間で混乱することがないように適宜情報交換等を行いながら進める。さらに法定外研修との連動性についても関係機関と連携しながら丁寧に実施していく。

2) 研修開催日程 (2025. 5月15日現在)

研修名	研修実施時期(予定)	日数	備考
専門研修課程Ⅰ・ 更新研修前期	募集:令和7年4月4日(金)～4月20日(日)消印有効		
	W1コース:令和7年5月20日(火)～7月2日(水)	9日間	オンライン
	S1コース:令和7年6月5日(木)～7月22日(火)	9日間	参集
	募集:令和7年8月上旬予定		
	W2コース:令和7年9月上旬～11月下旬	9日間	オンライン
専門研修課程Ⅱ・ 更新研修後期	募集:令和7年5月23日(金)～6月4日(水)		
	W1:令和7年7月4日(金)～9月4日(木)	5日間	オンライン
	W2:令和7年8月2日(土)～10月11日(土)	5日間	オンライン
	S1:令和7年9月2日(火)～11月6日(木)	5日間	参集
	募集:令和7年10月上旬予定		
	W3:令和7年11月下旬～2月上旬	5日間	オンライン
主任介護支援 専門員研修	募集:令和7年6月予定		
	令和7年9月～令和8年1月	12日間	オンライン 参集
主任介護支援 専門員更新研修	【第1期】募集:令和7年4月11日(金)～5月1日(木)必着		
	実施:令和7年7月15日(火)～9月23日(火・祝)	9日間	オンライン 参集
	【第2期】募集:令和7年9月中旬予定		
	実施:令和7年12月上旬～令和8年2月下旬	9日間	オンライン

(6) 災害対策委員会

1) 活動方針

今までの災害経験を踏まえ、災害対策においても多職種連携を推進するなど、介護支援専門員としての役割を果たすことを目指す。具体的な活動内容は、昨年引き続き5つを柱とするが、発災時においてこれらを迅速に機能させるための取り組みを継続して検討する。また、関東地方においても首都直下地震をはじめ多くの災害が想定されている。発災時には様々な対応が求められることから、委員会としての被災地支援のための必要な物品等の準備を行う。加えて、災害経験を風化させることのないよう、直接的な被災地支援とあわせ被災経験者からの体験談(生の声)を伺う機会を設け今後の委員会活動を充実させていく。

2) 活動内容

- ①千葉県内における各地域の介護支援専門員協議会へのサポートとして、研修会講師派遣等を行う。また、各地域との連携を強めるためのシステムを検討する。
- ②県内の災害予測(地震被害想定調査など)に注視し、災害発生時において当会がコーディネート機能を果たせるよう災害マニュアル、BCP等を随時見直し、より実効性のあるものにする。
- ③「D-MAT」「D-WAT」「J-MAT」「J-RAT」「C-RAT」等との連携の在り方、また日本介護支援専門員協会との連携の在り方などを具体化する。加えて、地域の防災訓練へ積極的に参加することにより、他団体との連携を強化する。

- ④災害経験は繰り返されるにも関わらず忘れやすい側面もあることから、定期的に研修や机上訓練を実施する。また、会員へ情報を適時配信できるよう SNS を活用した情報発信を検討する。
- ⑤災害発生時に当会が迅速な活動が行えること、加えて委員会の活動内容をより充実させていくため、県内外に限らず被災地への委員派遣ができる仕組みを検討する。

(7) 渉外委員会

1) 活動方針

令和7年度においても、関係団体への会議等の参加、運営協力ならびに活動支援を行う。

- ・千葉県介護保険関係団体協議会（総会・幹事会・研修会）への参加、協力
- ・日本介護支援専門員協会への参加、協力、講師（委員）の派遣など

2) その他の活動

- ・関係機関、各職能団体等への協力・委員派遣等
- ・上記以外の活動及び協力、後援依頼等

予 算 書
 令和7年(2025)4月1日～令和8年(2025)3月31日

収入の部

(単位:円)

科 目		令和6年度(2024) 予算額(A)	令和7年度(2025) 予算額(B)	差額(B-A)	摘要
大区分	中区分				
1. 会費収入		7,890,000	5,890,000	▲ 2,000,000	
	新規個人会員収入	700,000	700,000	0	初年度7,000×100人相当
	継続個人会員収入	5,500,000	3,500,000	▲ 2,000,000	会費5,000×700人相当
	新規法人会員収入	90,000	90,000	0	初年度30,000×3団体相当
	継続法人会員収入	1,600,000	1,600,000	0	会費20,000×50団体相当
2. 事業収入		119,736,000	90,536,000	▲ 29,200,000	
	現任・更新研修事業収入	84,276,000	58,876,000	▲ 25,400,000	
	専門研修課程Ⅰ事業収入	19,476,000	17,476,000	▲ 2,000,000	定員450名
	専門研修課程Ⅱ事業収入	64,800,000	41,400,000	▲ 23,400,000	定員1500名
	主任介護支援専門員研修事業収入	14,350,000	14,350,000	0	年1回 250名
	主任更新研修事業収入	18,960,000	15,160,000	▲ 3,800,000	年2回 400名
	災害対策事業収入	100,000	100,000	0	地域協議会への講師派遣など
	独自研修事業収入	1,700,000	1,700,000	0	113回～117回の年5回実施
	養成事業収入	100,000	100,000	0	年1回実施
	介護支援専門員キャリアアップ事業	250,000	250,000	0	
3. 雑収入		803,000	803,000	0	
	受取利息等収入	3,000	3,000	0	
	日本介護支援専門員協会事務収入等	800,000	800,000	0	
4. その他		0	13,500,000	13,500,000	
	千葉県介護支援専門員研修受講料補助金		13,000,000	13,000,000	
	寄付金		500,000	500,000	
当期収入合計(ア)		128,429,000	110,729,000	▲ 17,700,000	

支出の部

(単位:円)

科 目		令和6年度(2024) 予算額(A)	令和7年度(2025) 予算額(B)	差額(B-A)	摘要
大区分	中区分				
1. 管理費		43,435,000	46,029,000	2,594,000	
	法定福利費	3,500,000	3,880,000	380,000	社会保険料など
	福利厚生費	100,000	100,000	0	職員健康診断等
	会議費	1,500,000	2,500,000	1,000,000	理事会、総会等に係わる経費
	通信費	3,200,000	4,200,000	1,000,000	案内、各種受講票、請求書等の郵送物など
	旅費交通費	800,000	800,000	0	職員交通費など
	消耗品費	4,500,000	4,500,000	0	事務用品、インク、トナー、コピー用紙、など
	人件費	26,500,000	26,500,000	0	事務局員4人、派遣、会計士1名など
	広告宣伝費	300,000	500,000	200,000	ホームページ運営費等
	機器リース費	1,500,000	1,500,000	0	印刷機、コピー機のリース等
	賃借費	1,500,000	1,500,000	0	事務室借上に係わる経費
	租税公課費	5,000	19,000	14,000	
	雑費	30,000	30,000	0	
2. 事業費		84,694,000	63,900,000	▲ 20,794,000	
	現任・更新研修事業運営費	59,534,000	38,000,000	▲ 21,534,000	
	専門研修課程Ⅰ事業費	14,634,000	10,500,000	▲ 4,134,000	
	専門研修課程Ⅱ事業費	44,900,000	27,500,000	▲ 17,400,000	講師報酬、会場代(運営機材等含む)、講師昼食代、各委員会(委員会)報酬、その他の運営諸費用等 ※各事業での消耗品費、通信費、人件費等は上記1管理費に計上している
	主任介護支援専門員研修事業費	9,800,000	9,800,000	0	
	主任更新研修事業費	11,160,000	11,100,000	▲ 60,000	
	ケアマネ未来事業費	0	800,000	800,000	
	独自研修事業費	800,000	800,000	0	113回～117回の年5回実施
	養成事業費	150,000	150,000	0	年1回運営費
	サポート相談事業費	1,600,000	1,600,000	0	相談窓口運営費、スマートダイアリー作成費
	広報事業費	1,050,000	1,050,000	0	会誌通巻102号～105号までの4回発行経費
	調査研究事業費	100,000	100,000	0	
	災害対策事業費	500,000	500,000	0	災害備品、被災地支援、視察費用など
3. 予備費		300,000	800,000	500,000	
	予備費	300,000	800,000	500,000	予備費用として
当期支出合計(イ)		128,429,000	110,729,000	▲ 17,700,000	
当期収支差額(ア)-(イ)		0	0		

議 案

第 1 号議案：役員を選任について

第1号議案

一般社団法人 千葉県介護支援専門員協議会 役員名簿

任期：設立（令和6年12月19日）～令和8年通常総会終結まで

役員	氏名	選出圏域・団体等
理事	尾崎 直子	千葉圏域
理事	杉田 勝	東葛南部圏域
理事	前島 敦子	
理事	藤井 智信	東葛北部圏域
理事	植野 順子	
理事	木下 知子	印旛圏域
理事	米内 聖子	
理事	五十嵐 伸光	香取海匠圏域
理事	多田 文香	
理事	小坂 重樹	安房圏域
理事	立野 慎也	君津圏域
理事	林 房吉	千葉県介護支援専門員指導者
理事	萩原 直美	
理事	後藤 佳苗	
理事	菅井 純子	
理事	川越 正平	千葉県医師会
理事	荒木 誠	千葉県歯科医師会
理事	島田 恭光	千葉県薬剤師会
理事	平野 和美	千葉県看護協会
理事	藤川 孝彦	千葉県理学療法士会
理事	井上 創	千葉県作業療法士会
理事	渡辺 哲也	千葉県社会福祉士会
理事	曾我 敦子	千葉県介護福祉士会
理事	船津 良	千葉県介護支援専門員協議会／事務局長
監事	吉田 久雄	医療・保健福祉圏域
監事	井田 英宏	

(順不同：敬称略)